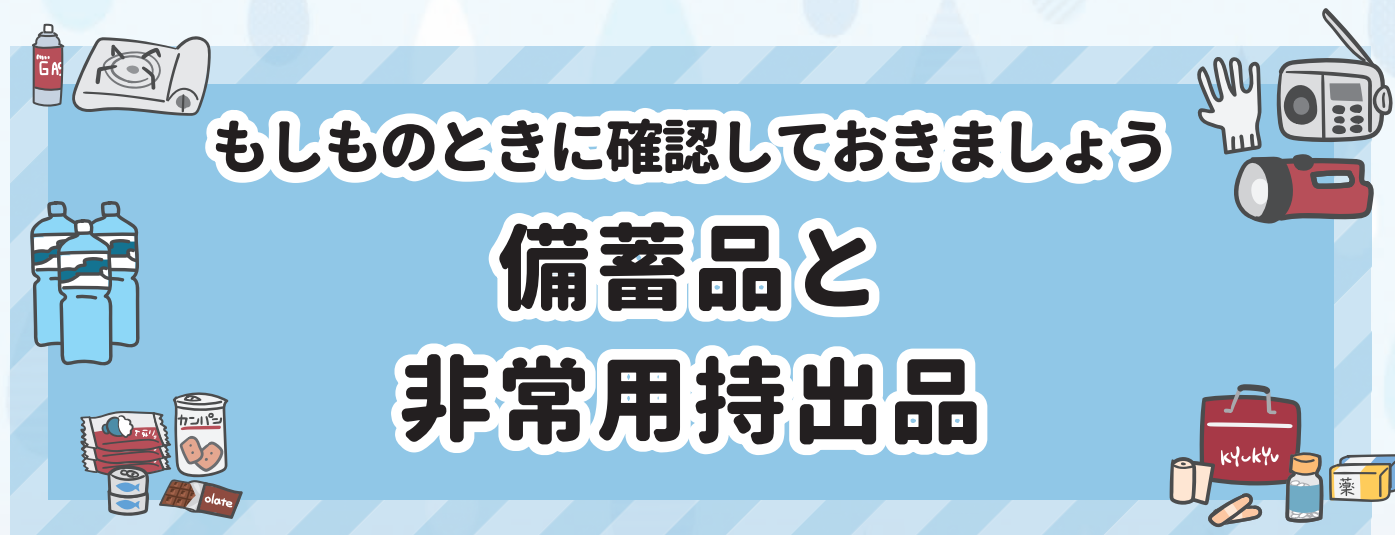




もしものときに確認しておきましょう

備蓄品と 非常用持出品

近年、全国各地で豪雨や台風、地震などで大規模災害が発生しています。

このような災害が発生すると、電気やガス、水道などのライフラインが使えなくなったり、道路の寸断により物流が機能しなくなるおそれがあります。

このため、最低でも3日分の食糧や水などを家庭で備蓄しておくことが重要です。また、自らに危険が差し迫った場合、速やかに避難するため、自身に必要な1日以上分の食糧や水などを非常用持出品としてまとめておき、持ち出せるように備えましょう。

町の備蓄一覧は
QRコードから



備蓄品

水・食料

最低3日分！
(できれば1週間分)×家族の人数分

☐ラップ ☐ゴミ袋 ☐ポリタンク

生活用品

☐携帯用トイレ ☐ティッシュ
☐トイレットペーパー

備蓄品はローリングストック！

保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能になります。



非常用持出品

水・食料

☐飲料水 ☐携行食・非常食

医療・衛生

☐いつも服用している薬 ☐救急医療品 ☐生理用品 ☐歯ブラシ ☐携帯トイレ

貴重品

☐現金 ☐印鑑 ☐健康保険証・預金通帳(コピー可)

安全対策

☐ヘルメット・防災ずきん ☐厚底の靴 ☐軍手

道具

☐スマホ、モバイルバッテリー ☐携帯ラジオ ☐懐中電灯 ☐電池 ☐時計
☐ライター・マッチ ☐ナイフ ☐缶切り ☐入れ歯・眼鏡 ☐携帯カイロ

衣類

☐上着(防寒着) ☐下着・靴下 ☐携帯レインコート

生活用品

☐ウェットティッシュ・ティッシュ ☐タオル ☐ごみ袋・ポリ袋

感染症対策

☐体温計 ☐アルコール消毒液 ☐マスク

上記はあくまで一例です。各家庭の事情に合わせたものを用意しましょう

- 乳幼児のいる家庭ではミルク(粉ミルクや液体ミルク)や離乳食、オムツ、ほ乳瓶が必要です。
- 小さな子どもがいる家庭では、お菓子やおモチャが必要になることもあります。
- お薬手帳の用意があれば、主治医でなくても適切に薬を処方してもらえます。



7月から中央公民館で災害時に開設します

ペット避難所 (同行避難)



同行避難とは、災害発生時に飼い主が飼育しているペットを同行し、避難所まで安全に避難することです。避難所での人とペットの同居を意味するものではありません。**ペットは避難者の居住区域とは別の場所で避難します。**同行避難の際は、「苅田町ペット同行避難(手引き)」を確認し、ルールを守りましょう。

対象の 避難所

苅田町立中央公民館

(住所：苅田町京町2丁目5番地)

事前の 確認

ペットの同行避難を行う前には『苅田町ペット同行避難について(手引き)』を必ずご確認ください！



受け入れ 可能な ペット

犬・猫・小鳥その他小動物(危険を及ぼさない動物等)

※特定動物(ワニガメやニシキヘビ等)や特定外来生物(カミツキガメやサソリ等)、大型の動物、多数の動物、その他特別な設備が必要な動物、管理が困難な動物は受け入れません。

受け入れ 可能な ペットの条件

- ・ケージやキャリーバックで生活できることが必要です。
- ・ペットのえさ、水、トイレ、薬など、避難用品は飼い主が用意してください。

※町にはペット用の備蓄品はありません。

問い合わせ

ペットとの同行避難をする前には下記へお問い合わせください。

総務課危機管理室 ☎ 093・588・1037

ペットの 世話

- ・食事や糞尿の処理などは飼い主が責任をもって行ってください。
- ・世話は決まった場所(ブルーシートの上)で行い、清潔保持にご協力ください。
- ・屋内ではケージなどに入れてください。

※職員や他の避難者がペットの飼育を行うことはありません。

生活空間

- ・立入禁止区域は人もペットも入れません。
- ・ホールやロビー、トイレ等の人が集まる場所には、ペットを連れて行けません。
- ※盲導犬、介助犬、聴導犬などは除きます。

周辺への 配慮

- ・避難所では職員の指示に従ってください。
- ・迷惑行為はおやめください。
- ・トラブル(放し飼いや鳴き声など)の防止に努めてください。

※退所をお願いする場合があります。

清掃・ 片付け

- ・退所の際は、利用した場所の清掃・片付けをお願いします。
- ・避難所の閉鎖が決まった時は、職員の指示に従ってすみやかに退所をお願いします。